

# 2020年度第3四半期決算

### 決算説明資料

2020年11月13日 横浜ゴム株式会社

#### 連結の範囲等



#### ■連結の範囲

#### 連結子会社 114社(前期末比▲7社)

(増減内訳)

減少 7社

日本 △6社 タイヤ国内販売孫会社 欧州 △1社 タイヤ海外販売孫会社

### 損益実績(第3四半期累計)



	US\$ 108円	109円(前期)	▲2円		
為替レート	EUR 121円	123円(前期)	▲2円		
	RUB 1.5円	1.7円(前期)	▲0.2円		
TSR20%	<b>124</b> だ	142∜(前期)	▲18キン	<b>*SICOM TSR20 1M</b>	
WTI	39\*"	57ドル(前期)	<b>▲19</b> ドル		(単位
				I	

2020年 2019年 為替除く 為替 増減率 増減 影響 増減 1-9月 1-9月 売上収益 3,904 4,657 **▲754** ▲16.2% **▲45 ▲709** 事業利益 93 258 **165 A8 ▲63.8% ▲157 %1** (事業利益率) (2.4%)(5.5%)( 43.1%)営業利益 85 334 **▲248 ▲74.5% A** 9 **A** 240 (営業利益率) (2.2%)(7.2%)**(**▲5.0%**)** 当期利益 43 **▲240 %2** 283 **▲84.7%** 

<sup>※1</sup> 事業利益=売上収益 – (売上原価+販売費及び一般管理費)

<sup>※2</sup> 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 事業別セグメント(第3四半期累計)

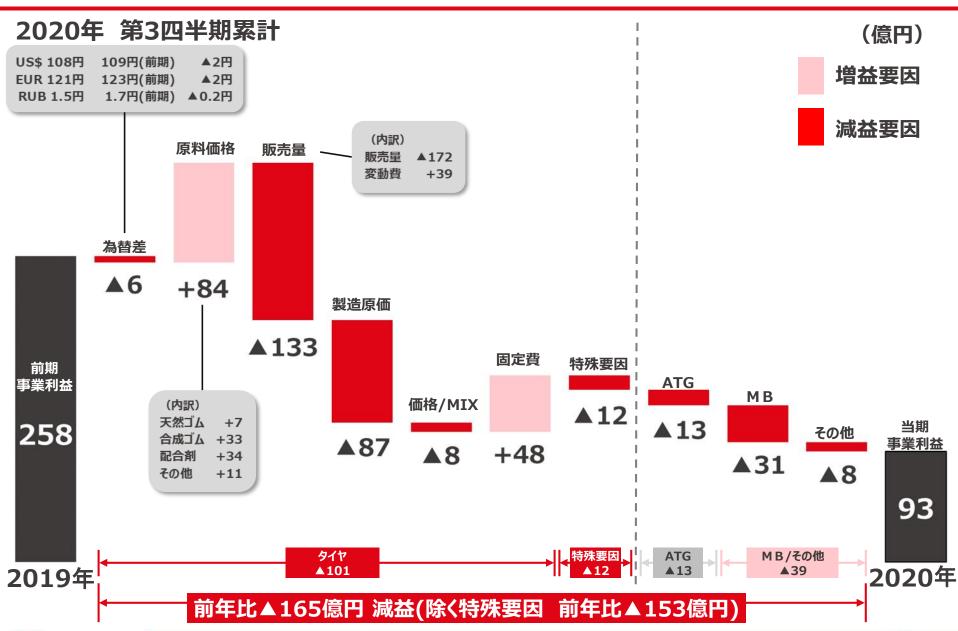


		2020年 1-9月	2019年 1-9月	増減	増減率	為替 影響	為替除く 増減
	タイヤ	2,663	3,184	<b>▲521</b>	<b>▲16.4%</b>	<b>▲33</b>	<b>▲</b> 488
売	МВ	712	871	<b>▲160</b>	▲18.3%	<b>▲</b> 5	<b>▲154</b>
上 収	ATG	474	536	<b>▲63</b>	<b>▲11.7</b> %	<b>▲7</b>	<b>▲</b> 56
益	その他	56	66	▲10	<b>▲15.6</b> %	▲0	▲10
	合計	3,904	4,657	<b>▲754</b>	<b>▲16.2</b> %	<b>▲45</b>	<b>▲709</b>
	タイヤ	5	118	<b>▲113</b>	▲95.7%	<b>A</b> 6	▲107
事	МВ	26	57	▲31	<b>▲54.7</b> %	<b>A</b> 1	▲30
業	ATG	62	76	▲13	<b>▲17.7</b> %	<b>A</b> 1	<b>▲13</b>
利	その他	▲0	7	▲8	_	▲0	<b>▲8</b>
益	セグメント間消去	1	1	+0	_	_	+0
	合計	93	258	<b>▲165</b>	<b>▲63.8</b> %	▲8	<b>▲157</b>

### 事業利益増減要因

YOKOHAMA





# 損益状況 (四半期別)



	US\$ 108円	110円(前期)	▲2円	US\$ 106円	107円(前期)	▲1円
為替レート	EUR 119円	124円(前期)	▲5円	EUR 124円	119円(前期)	+5円
	RUB 1.6円	1.7円(前期)	▲0.1円	RUB 1.4円	1.7円(前期)	▲0.2円
TSR20※	<b>123</b> ∜	146だ(前期)	▲23∜×	128‡ <sup>&gt;</sup>	134於(前期)	<b>▲6</b> ₺〉
WTI	37\*\	57ドル(前期)	<b>▲21</b> \"ル	41\"\\	56ドル(前期)	<b>▲15</b>  "ル

**\*\*SICOM TSR20 1M** 

	2020年 1-6月	2019年 1-6月	増減	2020年 7-9月	2019年 7-9月	増減
売上収益	2,471	3,111	<b>▲</b> 640	1,432	1,546	▲114
事業利益 ※1	23	172	▲150	71	86	<b>▲15</b>
(事業利益率)	(0.9%)	(5.5%)	(▲4.6%)	(4.9%)	(5.6%)	(▲0.7%)
営業利益	29	251	▲222	56	82	▲27
(営業利益率)	(1.2%)	(8.1%)	(▲6.9%)	(3.9%)	(5.3%)	(▲1.4%)
<b>当期利益</b> ※2	13	167	▲155	31	116	▲85

<sup>※1</sup> 事業利益=売上収益 - (売上原価+販売費及び一般管理費)

<sup>※2</sup> 親会社の所有者に帰属する当期利益



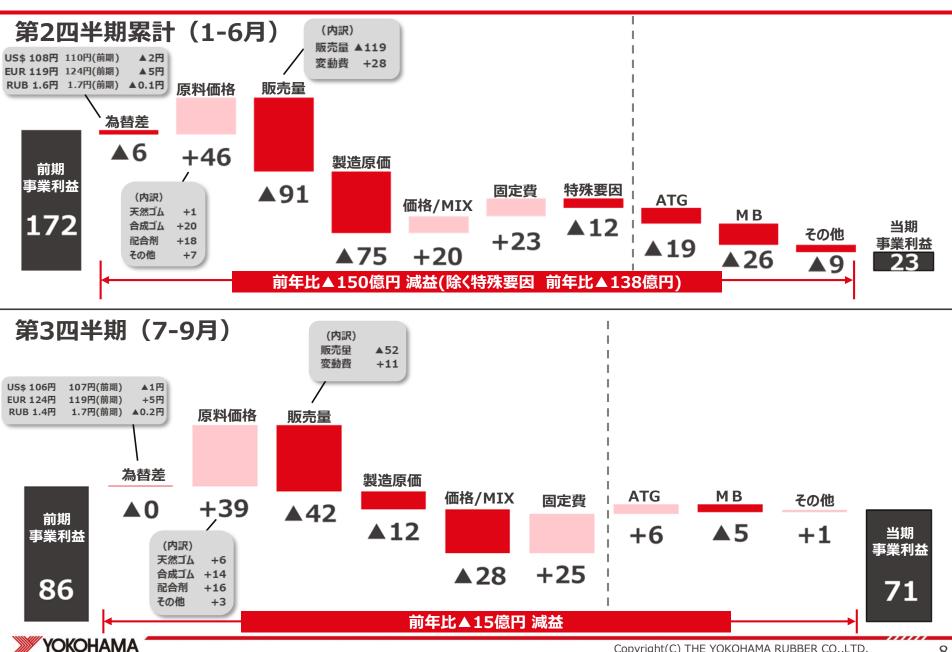
# 事業別セグメント(第3四半期)



		2020年 7-9月	2019年 7-9月	増減	増減率	為替 影響	為替除く 増減
	タイヤ	997	1,083	<b>▲86</b>	<b>▲7.9</b> %	<b>▲5</b>	<b>▲81</b>
売	МВ	237	276	<b>▲40</b>	<b>▲14.3</b> %	▲0	▲39
上 収	ATG	173	164	+9	+5.7%	▲2	+11
益	その他	26	24	+2	+9.7%	▲0	+2
	合計	1,432	1,546	▲114	<b>▲7.4</b> %	<b>▲7</b>	▲107
	タイヤ	25	43	▲17	<b>▲40.8</b> %	▲0	▲17
事	МВ	12	17	<b>▲</b> 5	▲29.5%	▲0	<b>▲</b> 4
業	ATG	30	24	+6	+24.4%	▲0	+6
利	その他	3	2	+1	+59.8%	▲0	+1
益	セグメント間消去	0	0	+0	_	_	+0
	合計	71	86	<b>▲15</b>	<b>▲17.6</b> %	▲1	▲14

### 事業利益増減要因





## 財務状況(前期末比)



(億円)

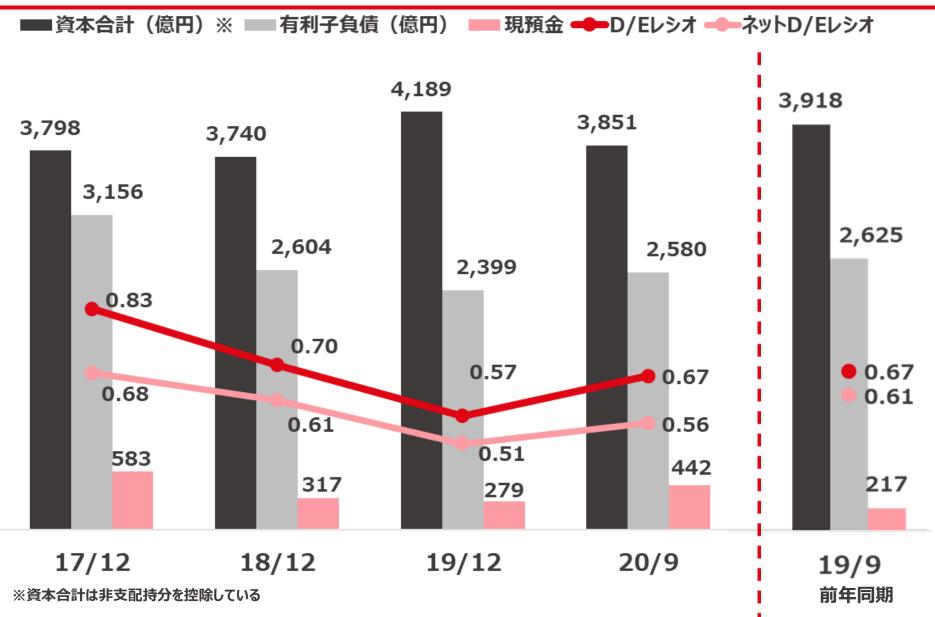
	20/9月末	19/12月末	増減
流動資産	3,141	3,315	<b>▲175</b>
非流動資産	5,435	5,760	▲325
資産合計	8,576	9,076	<b>▲</b> 500
負債	4,652	4,799	<b>▲147</b>
資本	3,924	4,277	▲353
負債·資本合計	8,576	9,076	<b>▲</b> 500
現金及び現金同等物	442	279	+163
有利子負債 ※	2,580	2,399	+182
自己資本比率(%)	44.9%	46.2%	<b>▲1.3%</b>
D/Eレシオ	0.67	0.57	+0.10

※有利子負債には、「リース負債」を含めておりません



#### 有利子負債・純資産・D/Eレシオ・ネットD/Eレシオの推移





# キャッシュ・フローの状況



			(億円)
	2020年 1-9月	2019年 1-9月	増減
営業活動によるCF	399	327	+ 71
投資活動によるCF	<b>▲</b> 250	▲ 322	+ 73
フリー CF	149	5	+ 144
財務活動によるCF	25	▲ 100	+ 125
現金同等物の期末残高	442	217	+ 225



## 2020年度 業績見通し



### 2020年度 業績見通し (通期)

(前回予想から変更)



#### 2020年度10月以降 想定

	US\$ 105円	
為替レート	EUR 122円	
	RUB 1.3円	
TSR20%	137‡>	<b>**SICOM TSR20 1M</b>
WTI	43\*\\	

	20年度 通期 (予想)	19年度 通期 (実績)	前年比 増減	20年度 通期 (前回予想)	前回比 増減
売上収益	5,650	6,505	▲855	5,360	+290
事業利益 ※1	300	501	▲201	210	+90
(事業利益率)	(5.3%)	(7.7%)	(▲2.4%)	(3.9%)	(+1.4%)
営業利益	285	586	▲301	200	+85
(営業利益率)	(5.0%)	(9.0%)	(▲4.0%)	(3.7%)	(+1.3%)
当期利益 ※2	185	420	▲235	125	+60

<sup>※1</sup> 事業利益=売上収益 - (売上原価+販売費及び一般管理費)

<sup>※2</sup> 親会社の所有者に帰属する当期利益



## 事業別セグメント通期予想(前年比)

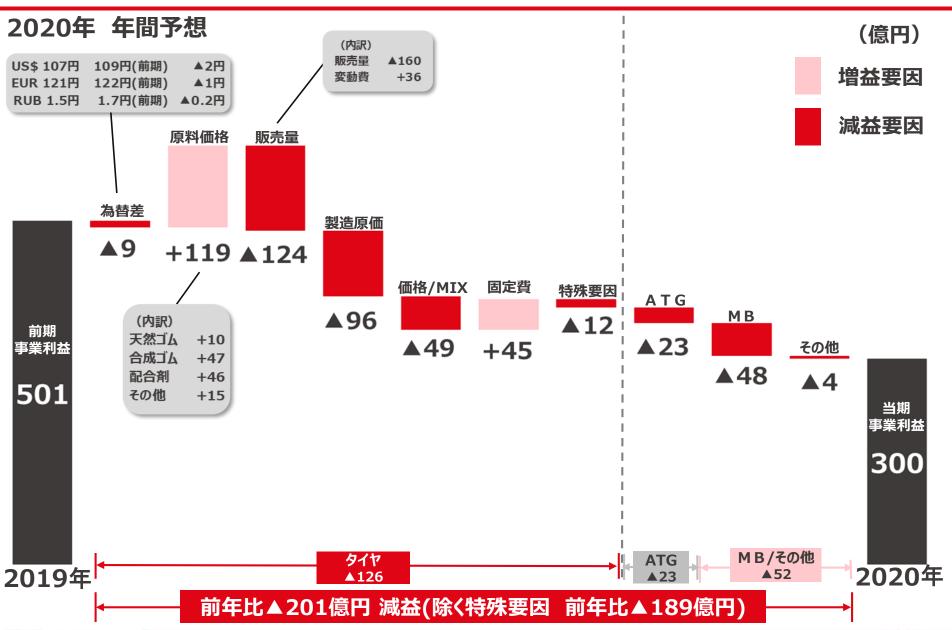


		2020年 今回予想	2019年 実績	増減	2020年 前回予想	前回比 増減
	タイヤ	3,980	4,517	<b>▲537</b>	3,800	+180
売	МВ	970	1,193	<b>▲223</b>	930	+40
上収	ATG	630	708	<b>▲78</b>	570	+60
益	その他	70	86	<b>▲16</b>	60	+10
	合計	5,650	6,505	▲855	5,360	+290
	タイヤ	182	308	<b>▲126</b>	127	+55
事	МВ	35	83	<b>▲48</b>	23	+12
業	ATG	81	104	▲23	60	+21
利	その他	2	5	<b>▲</b> 3	_	+2
益	セグメント間消去	-	1	▲1	_	_
	合計	300	501	<b>▲201</b>	210	+90

### 事業利益増減要因(通期)

YOKOHAMA







### 将来見通しに関する注意事項

この資料に含まれている将来に関する見通しや予測は、 現在入手可能な情報を基に当社の経営者が判断した ものです。実際の成果や業績は、さまざまなリスクや 不確定な要素により、記載されている内容と異なる 可能性があります。



